

気宇壮大 (学校だより)

第22号 平成20年5月17日発行

ご挨拶

校長 坂根 文夫

本校校長として就任し、2年目を迎えました。創立24年目を迎える本校は、「気宇壮大」の校訓のもと、活力溢れる闊達な校風を受け継ぎ、「知徳体」三位一体の教育をめざし、文武両道に長けた生徒の育成に取り組んできました。これまでの確かな歩みを継続し、さらなる発展を期すとともに、本年も「特色ある学校づくり」「開かれた学校づくり」「信頼される学校づくり」をめざして、微力を尽くしたいと思っておりますので、今後とも、本校教育の推進にご理解とご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年度までの課題を整理し、今年度の学校教育目標・目指す学校像・本年度学校経営計画を以下のように決定しましたので、お示しします。それぞれに、評価基準（努力指標・成果指標）を設け、実践をします。詳しくは、本校Webページをご覧ください。

学校教育目標

- 1 自主性、自学自考、主体的判断・行動のできる能力の育成
 - 2 思いやりの心、感動する心など豊かな人間性の育成
 - 3 文武両道に努め、「知徳体」を鍛え、精励する生徒の育成
 - 4 自己実現をめざしてたくましく生き、地域・社会に貢献できる生徒の育成
- 目指す学校像
「明るい沼田」「豊かな沼田」「輝く沼田」「愛される沼田」

学校経営計画

【 】：領域 1～5：中期経営目標 : 短期経営目標
 ()：具体的方策〔この部分の太字は今年度の追加項目および重点項目〕

【学校運営】

- 1 組織を有機的・機能的にし、活性化する。
校務の整理、見直しを行い、現実即応体制を構築（責任分担・運営規定等の見直し、改善）
 危機管理・防災体制を確立する。（危機管理体制の点検、**関係機関と連携し防犯意識の向上**）
 学校運営への外部評価や提言を受け、積極的に活かす。（学校協力者会議の活用）
校務の情報化推進、個人情報管理の徹底（成績処理等、校内サーバー管理の適正化。校内情報の共有化・個人情報の一元化）
 学校経営への参画意識の高揚と人材育成（**副主任の機能化**）

【特色ある学校づくり】

- 2 将来構想を明確にし、特色ある学校づくりを推進する。
体育コースの充実・強化（体育コース集会・強化計画立案等を通じて強化意識の向上）
フロンティアクラスの充実発展など、新しい学校づくりへの取り組み（進路希望の実現）

教育環境の整備（バス便増やアクセスの改善・放送設備の更新・寮の設置などの要望）

【学力の向上】

- 3 教科指導・進路指導体制を強化する。
 学ぶ意欲の涵養（**学年通信や進路だよりによる意識の向上および家庭学習習慣の定着・授業研究の推進（教育課程の研究・教科毎の達成目標設定・「わかる授業」の研究と共有化）**）
 進路指導体制の強化（**進路計画の見直し**）

【豊かな人間性の育成】

- 4 豊かな教養と情操を養い、調和のとれた人間の育成を図る。
 生徒指導の充実を図る。（**朝の登校指導等により、生活目標を守る、自己指導能力の育成と基本的生活習慣の確立**）
 生徒理解の充実（**スクールカウンセラーの助言のもと、校内支援体制の構築**）
 生徒会活動の活性化（**自主的な生徒会理事会・各種委員会活動の育成、学校行事・クラブ活動の充実と活性化**）
特別支援教育の推進（特別支援教育の必要な生徒の早期把握とコーディネイトの実施）
環境美化の推進（全員清掃の徹底・地域の清掃活動への参加）
 人権教育の推進（実践例の収集と教材化）
 ことばの教育の推進・情報リテラシーの育成（**小論文指導・NIE・読書活動の推進**）

【開かれた学校づくり】

- 5 情報公開を積極的に推進し、開かれた学校づくりを推進する。
積極的情報発信（Webページによる旬の情報発信、学校行事の紹介などを掲載した「沼高トピックス」の定期的発行）
 保護者との連携強化（**授業参観、学年・学級懇談、進路説明会などによる積極的学校公開**）
 異校種間の連携推進（**中高連携、高大連携等の内容充実。**）
 地域との連携強化（**地域での取組みの積極的紹介と参加**）

昨年度までの本校の取組みについての「評価と課題」を踏まえ、今年度の「学校経営計画」を立案しました。今後、本校教育をさらに充実、発展させるため、全職員がしっかりと意識統一し、全校的に取り組むよう努めます。目標達成のために、今後とも、本校の現状・状況を的確に把握し、分析し、あるべき方向性を導き出すこと、次に、改善の方法と道筋を確認し、実践すること、そして「点検」「評価」を行い、さらなる実践をつなぐという形で、取組みを進めます。どうか、建設的で忌憚のないご意見とご要望をお寄せいただき、ご支援いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

沼高折々の記

初陣、柔道部女子、団体戦で中国大会まであと一歩

4月26日（土）、27日（日）に広島県立総合体育館柔道場で開催された中国高校柔道大会広島県予選に初めて参加した柔道部女子は、個人の部「57kg級」で谷さんが8位入賞、団体の部において、谷さんと松原さん二人で頑張り、予選リーグを2位で突破しました。その後、順位決定リーグで総合技術高校に惜敗しましたが、あと一歩で中国大会初出場を果たすところまで健闘しました。高校での初めての試合は少しほろ苦いものになりましたが、今後、じっくりと「心技体」を錬磨し、躍進する柔道部に期待したいと思います。

【写真上： 試合前に川口先生の指導を受ける二人】

【写真下： 個人の部で試合する松原さん】

